

日本都市計画学会関西支部
第8回研究発表会プログラム

2010.7.24(土) 於:大阪市立大学文化交流センター・ホール

10:00-10:05 開会挨拶(支部長:上原正裕[(社)兵庫県建築士事務所協会])		
10:05-11:25 セッションⅠ 座長 澤木昌典 (大阪大学)	1	○大野木忠男 大阪府「将来ビジョン・大阪」についての考察(その2)
	2	○杉山 剛, 田中一成, 吉川 眞 大阪工業大学大学院工学研究科 建物ファサードによる夕暮れ時の都市景観解析 ～大阪市内を対象として～
	3	○太瀬隆敬, 橋本渉一 神戸市立工業高等専門学校専攻科 眺望景観形成の誘導基準における定量評価に関する研究
	4	○高橋 梢, 内村雄二 福井工業大学大学院工学研究科 地区の個性ある街並みの創出に向けた景観計画の策定と運用に関する一考察 ～敦賀市舟溜まり地区におけるケーススタディを通して～
	5	○加藤陽一郎, 岡山 敏哉 株式会社 都市・計画・設計研究所 地方都市の中心市街地再生における専門家の役割に関する研究 —米子市を対象として—
総括		
11:25-11:35 休憩		
11:35-12:41 セッションⅡ 座長 猪井博登 (大阪大学)	6	○西田純二, 土井 勉, 松本直也 株式会社社会システム総合研究所 パーソントリップ調査データを用いた自転車交通の実態把握に関する研究
	7	○北中大輔, 岩崎義一 財団法人公害地域再生センター 自転車利用者の商店街活用の実態に関する研究
	8	○稲田有香子, 下村泰彦, 加我宏之, 増田 昇 京阪電気鉄道株式会社 鉄道会社が実施しているウォークラッププログラムの変遷と地域振興に関する研究
	9	○矢持高士, 奥村孝幸, 一宮大祐, 土井 勉 篠山市まちづくり部地域計画課 まちづくりと総合交通政策に関する考察 —篠山城下町を事例にエリアマネジメントを考える—
	総括	
12:41-13:40 昼食		
13:40-15:00 セッションⅢ 座長 篠原 祥 大阪ガス 株式会社	10	○三原 拓, 赤崎弘平 大阪市立大学大学院工学研究科 宅地造成から見た生駒市における都市計画区域区分の運用実態に関する研究
	11	○山際一江, 福島 徹, 田中智子 兵庫県立大学大学院環境人間学研究所 開発から30年以上経過したニュータウンの居住環境に関する一考察 —須磨ニュータウンの首の台6丁目7丁目を対象として—
	12	○佐田 彩, 佐久間康富 大阪市立大学大学院工学研究科 団地敷地内空間における建替えに伴う空間変容と周辺地域の関係性に関する研究 —建替後の広場・公園に着目して—
	13	○田中宏典, 八木雅夫 明石工業高等専門学校専攻科 歴史的市街地における空地発生と建替えについて —世界文化遺産姫路城のバッファゾーンとしての野里地区を対象として—
	14	○砂川良, 安部雄太, 三宅暁, 柴田祐, 澤木昌典 大阪大学大学院工学研究科 地方小都市中心市街地の将来人口と買物行動及びCO2排出量の予測
総括		
15:00-15:10 休憩		
15:10-16:16 セッションⅣ 座長 福島 徹 (兵庫県立大学)	15	○古川貴裕, 下村泰彦, 加我宏之, 増田 昇 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 御堂筋のにぎわいを創出する滞留行動に関する研究
	16	○ペリー史子, 榊原和彦 大阪産業大学工学部 都市空間における外空間アーバン・インテリアと内部性
	17	○瀧澤重志 京都大学大学院工学研究科 建物壁面の属性を考慮したひたくり犯罪の空間分析
	18	○藤原拓也, 赤崎弘平 大阪市立大学大学院工学研究科 近隣型商店街における共同住宅併設型店舗の建替え可能性に関する研究 —建物間口と接道位置による検討を通して—
総括		
16:16-16:21 閉会挨拶(研究発表委員会委員長:下村泰彦[大阪府立大学])		

注) 1題あたりの持ち時間は14分(原則として、発表10分・質疑4分)ですが、質疑を一括して行う場合があります。